

気管支拡張症：悩ましい隠れた気道疾患 -難治性喘息との関係を含めて-

座長

近藤 光子 先生

東京女子医科大学内科学講座呼吸器内科学分野 客員教授

演者

松本 久子 先生

近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科学教室 主任教授

日 時

2025年8月21日(木) 19:00 ~ 20:00

本Webセミナーは追っかけ再生に対応しております。
Webセミナー終了前までに視聴を開始されると、追っかけ再生による視聴が可能です。

視聴方法

詳しくは裏面をご確認ください。

気管支 拡張症 navi (気管支拡張症に関する医療従事者向け情報サイト) <https://www.benavi.jp/>



主催：インスメッド合同会社メディカルアフェアーズ部

気管支拡張症：悩ましい隠れた気道疾患 -難治性喘息との関係を含めて-

気管支拡張症は慢性の好中球性気道炎症、気道クリアランス障害、気道感染、気道構造の破壊が相互に複雑に影響しあい、形態学的に気管支が拡張する疾患である。咳・喀痰症状を伴い、時に気道感染の増悪、肺炎、血痰や喀血を呈する。末梢気道病変も伴いやすく、進行例では呼吸不全を呈する。種々の病因で生じる症候群的疾患であり、特発性や感染後、先天性異常（原発性線毛機能不全・嚢胞性線維症など）、免疫不全状態で生じる他、関節リウマチ・潰瘍性大腸炎などの全身性炎症性疾患や、COPD、喘息にも併存し、併存疾患の難治化に関わる。従ってCOPDや喘息と気管支拡張症が合併した場合、適切な病態理解と管理が求められる。特に好酸球性炎症が主体の重症喘息に気管支拡張症が出現した例では、生物学的製剤の導入で経口ステロイド薬（OCS）からの離脱を図り、気道クリアランスの改善に努め、好中球性炎症の管理を平行して行う。本Webinarでは、気管支拡張症の病態と病因などを概説し、気管支拡張症合併難治性喘息の病態と管理について提言したい。

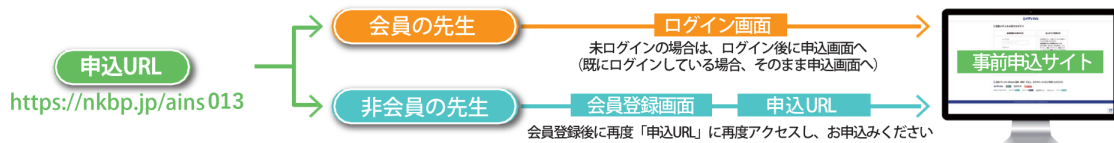
ご視聴方法

本Web講演会は「日経メディカルOnline」でご視聴いただけます（登録・視聴無料）

申込URL <https://nkbp.jp/ains013>

ログイン（会員登録）後、上記のURL から事前に視聴のご予約をお願いいたします。

※お申込みは 8月1日(金)10時から可能です。
※事前にご予約いただかないと視聴できませんのでご注意ください。
※会員登録に時間がかかる場合がございますので、開催の1週間前を目安にご登録をお願いいたします。
※ご視聴は医師会員に限定させていただいております。



日経メディカル Online会員以外の先生はこちらでご視聴ください

① 下記までご連絡ください。

satoru.aizawa@insmed.comまでメールにて開催日前日までにご連絡をお願いします。その後、視聴URL, ID, Passwordをご連絡させていただきます。

② Web講演会の本番視聴



- 1 視聴URLにアクセスします。
- 2 情報入力を行い「視聴する」ボタンを押下してください。
- 3 視聴画面の「再生」ボタンをクリックします。

補足: 事前視聴確認 Web講演会の前日までに、当日と同じ視聴環境で必ず事前視聴確認を行ってください。

情報入力ページにアクセスし「視聴環境確認」をクリックしてください。速度チェック及び視聴チェックを実施し、不具合がないかご確認ください。